

へて見ろ！ その時に落つる涙は、お前達ばかりぢやない。  
俺は喉呵を切つて居ても實に胸一杯の涙、満顔是涙だ。七千  
萬同胞はその中のたつた幾百人のために、三度の御飯は血の  
涙だ。自分等の兄弟、天照大神様の直系を引いてるといふ、  
この血肉を分けた兄弟を泣きの涙で置いて、それで國が立ち  
行くか。

一 天萬乗の天子様も御照覽あれ

あなたの赤子、あなたの士卒です。それが今は食ふこと着  
ることさへ出来ないといふザイです。

五、結 論

以上説明して来たやうに、日本の國家改造は至極簡單だ。  
則ち日本全國に自作農を多くし、食料の産額を増加し、國家  
の基本たる人々を健全安泰ならしむること。都市の土地を凡  
て市有とし、市民が都市の主人となつて土地よりの收益で十  
分の享樂、進歩、安寧を得ること。ある限度以下の生産業は  
一切今日のまゝだから、中産階級以下には動搖を來さずして  
改造することが出来ると云ふこと。勿論労働者は知能的労働  
者も筋肉的労働者も、その給料に比例して、その生産業より